

自分が好き・学校が好き・玖珠が好き

教育広報



2020 No. 104 **冬**号



久留島武彦記念館を見学。工夫を凝らした展示にみんな興味津々。



「人形劇団ののはな」の公演で的一幕。各園の先生たちがステージに上がると、子どもたちは大喜び。



楽しかったよ!

玖珠町認定こども園・幼稚園5歳児交流会

「玖珠町認定こども園・幼稚園5歳児交流会」が、11月12日に初めて開催されました。参加した117人の園児は、入学予定校ごとのグループに分かれ、久留島武彦記念館を見学した後、わらべの館人材育成事業①「人形劇団ののはな」の観覧を行いました。先生方の飛び入り参加もあり、子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしました。「楽しかった!」「また、会いたいね!」と笑顔いっぱいの会となりました。

特集

P2 学校公開月間の取り組み

校内マラソン大会

(11月26日・塚脇小学校)

保護者や地域のみなさんの応援を受け、学年ごとに決められたコースを走りました。子どもたちは練習の成果を発揮し、元気いっぱい走り切りました。



ふれあい学級

(11月16日・日出生小学校)

学習発表会、もちつき、太鼓演奏などを通して交流を深めました。子どもたちも大人と一緒にもちつきにチャレンジしました。



祖父母学級

(11月13日・北山田小学校)

合唱や話し方の発表の後、おやつ作り、昔の遊び、ものづくりなど、祖父母や地域の方と一緒に楽しい時間を過ごしました。



町内小・中学校では、地域に開かれた学校づくりを目指して学校公開を推進しています。とくに11月は、学校ごとに「学校公開週間」を設定し、様々な取組を行いました。期間中、延べ935人の保護者や地域の方が授業や学校行事を参観し、児童生徒、教職員が日頃の学習や練習の成果を保護者や地域の方に発表する場となりました。

各学校の学校公開の取り組みを一部紹介します。今回訪問できなかつたみなさんも、各学校の公開日に、子どもたちの学校生活の様子をご覧になってみませんか。

ふれあい学級

(11月17日・八幡小学校)

紙飛行機大会や、おにぎりづくりなどのふれあいコーナーと、学習発表がありました。学習発表では、各学年工夫を凝らしたステージ発表で会場を沸かせました。



第1回 「星翔祭」

(11月23日・くす星翔中学校)



「共鳴」をテーマに開校後初めての校内文化祭として、くすまちメルサンホールで開催しました。

日本語弁論、英語弁論、吹奏楽、合唱コンクールが行われ、英語弁論では、アメリカ合衆国でのホームステイ研修に参加した生徒5人による体験発表もありました。

合唱コンクールでは、学級ごとに練習を重ねてきた歌声を披露。最後の全校合唱では、生徒全員による素晴らしいハーモニーをホールいっぱいに響かせました。



今回の合同学習で顔見知りになっていた子どもたちですが、今回の学習を通して、さらに交流を深めたようです。

今回は、2月に中学校での体験授業を予定しています。

今回の合同学習で顔見知りになっていた子どもたちですが、今回の学習を通して、さらに交流を深めたようです。

仲間と協力して「ペタンク」に挑戦!

町内の小学6年生を対象にした合同学習の第2回目ですが、11月29日、くす星翔中学校でありました。

今回は、5〜6人1組のチームで、的をめぐってボールを投げ、得点を競う「ペタンク」という競技にチャレンジ。児童たちは、普段なじみのない競技に初めは戸惑った様子でしたが、ルールが分かるにつれて、チームで作戦を練ったり、互いに声をかけあったりして白熱したゲームを繰り広げ、体育館のあちこちで歓声が上がっていました。

学校のこと 家庭のこと ひとりで抱え込まず ご相談ください スクールソーシャルワーカー活用事業

スクールソーシャルワーカー (SSW) とは？

社会福祉等の知識や経験を活用して生活支援や福祉制度に繋げ、家庭環境、親子関係、地域・友だち・学校の先生との関係等、児童生徒を取り巻く環境に働きかける社会福祉の専門家です。

スクールソーシャルワーカーの キーワードは つなぐ ささえる まもる

つなぐ

ピンチを切り抜けていけるように、人と人、人とモノ、人とサービス(法制度)などをつないでいきます。福祉や生活に関する情報など地域レベルでの様々な生活情報も提供します。

ささえる

自分で解決していく力を支えます。1人では難しいこと、よくわからないこと、不安や悩みを一緒に考えながら、生活全体を見据えてサポートします。

まもる

子どもの人権をまもります。“子どもにとって最善の利益は何か”を常に基本において、子どもたちが安心して生活できるように活動します。

玖珠町では、不登校やいじめ・児童虐待などに対応するため、スクールソーシャルワーカー(SSW)を小・中学校に派遣しています。スクールソーシャルワーカーは「学校にいる相談員」として、第三者的な立場で児童・生徒の置かれた様々な環境に働きかけて総合的・包括的な支援を行うとともに、学校での教育相談体制の整備を図っています。

今年度は、スクールソーシャルワーカーとして澤田正一さん、永山真江さんの2名が週1回、金曜日を中心に玖珠町内の小・中学校に勤務しています。学校のこと、家庭のことなど、保護者からの相談も承ります。ひとりで抱え込まないで相談してください。スクールソーシャルワーカーへの相談を希望される方は、事前にお子さんが通う学校にお問い合わせください。

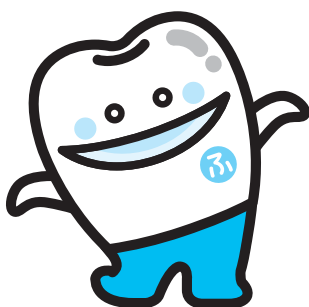
私たちにご相談ください



スクールソーシャルワーカー
ながやま まさえ
永山 真江 さん



スクールソーシャルワーカー
さわだ しょういち
澤田 正一 さん



味の苦手な児童もいると思いますが、このような安全性を重視した選択ですので、児童およびご家庭のご理解をよろしく願います。

ミラノールは、シナモンのような味があります。事業実施に向けた「玖珠町学校歯科保健検討委員会」では、この味が児童の誤飲を防ぐ効果が期待できること、また希釈の濃度を間違った時に気づくことが出来ると考えて、この薬剤に決定しました。

玖珠町のフツ化物洗口事業で使っている薬剤は、「ミラノール」です。粉末の薬剤を学校薬剤師が適切に希釈を行って、学校で使用しています。

教えて！フクくん
フツ化物洗口事業では
どんなお薬を使ってるの？

通学路の安全確保に取り組んでいます

教育委員会では、通学路の安全確保の取り組みとして、通学路合同点検を毎年行っています。

この合同点検は、町内の小学校通学路を対象に学校、道路管理者（国土交通省、県土木事務所等）、警察等が参加し年1回行うもので、今年度は令和元年7月9日に実施しました。

点検では、小・中学校から報告された危険箇所のうち12か所を重点箇所として現地確認を行い、対策必要箇所に応じた安全対策を検討しました。また、昨年度までの合同点検箇所の安全対策については、随時実施されています。

今後も関係機関との連携を図り、通学路の安全確保に努めていきます。通学路合同点検の結果については、ホームページに掲載しています。



通学路合同点検の様子。重点箇所は、実際に現地で状況を確認します。

— 安全対策の例 —



道路横断の手前に「とまれ」表の修繕



スピード抑制のためのベルト設置



消えかけている白線の引き直し

令和2年度就学援助の申請受付が始まりました

「就学援助」とは

お子さんの小・中学校への就学にあたり、経済的に困りのお家庭を対象に、就学に必要な費用（学用品費・新入学用品費・給食費・修学旅行費など）の一部を援助する制度です。

◆就学援助を受けられる家庭

玖珠町立小学校・中学校に通学する児童・生徒の保護者で、次のいずれかにあてはまる方で、教育委員会が定める所得基準に該当する方。
（要保護家庭）

- 生活保護を受けている家庭（準要保護家庭）
- 生活保護を受けていないが、それに準ずる程度に困窮していると認められる家庭

- 保護者の職業が不安定で生活状態が苦しく、子どもの就学に支障をきたしている家庭
- その他の理由により収入が少なくなり、子どもの就学が困難と認められる家庭

◆申請方法

お子さんが在籍する学校に申請書類を提出してください。

※新小学1年生（令和2年度入学予定者）は、教育委員会（役場2階）で申請してください。

◆受付期間

2月25日（火）まで
※締切日以降も随時受付は可能です。

◆支給時期

原則年3回（各学期末）に支給します。

新入学用品費は入学前に支給を受けられます

「就学援助費」のうち「新入学用品費」は入学前支給が受けられます。ただし、通常の就学援助（学用品費・給食費等）の申請とは別途申請が必要です。

◆申請方法

- 新小学1年生
- 教育委員会（役場2階）で申請してください。

- 新中学1年生

現在お子さんが在籍する小学校で申請書類を提出してください。

◆受付期限

2月25日（火）必着

◆支給時期

令和2年3月中旬予定

※就学援助申請および新入学用品費の入学前支給申請に関する詳しい支給要件や、支給額等の援助内容、申請にあたっての注意事項は、案内チラシ（学校を通じて保護者へ配布済み）またはホームページをご確認ください。

【お問い合わせ】

教育総務課 ☎ 72-11164

第38回 玖珠町学童記録会

今回も好記録が多数！！

10月19日、第38回玖珠町学童記録会が玖珠町総合運動公園陸上競技場で開催されました。

今回は、小雨が降るあいにくの天候でしたが、町内の小学校1年生から6年生の児童186名が参加。保護者や先生方の声援を受け、子どもたちはそれぞれの競技で記録や完走をめざし健闘しました。

次回も、今回以上の多くの児童の参加をお待ちしています。



第38回 学童記録会優勝者 (敬称略)

☆大会新記録

	1年生		2年生		3年生	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
100m走	小野 天之輔 (塚脇小) 18秒4	中霜 李莉花 (森中央小) 19秒5	川野 篤輝 (森中央小) 17秒5	大瀧 心夢 (森中央小) 17秒9	穴井 亮成 (森中央小) 16秒0☆	神田 歩乃美 (塚脇小) 16秒9☆
	4年生		5年生		6年生	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
100m走	中 拓海 (塚脇小) 予選 14秒8☆ 決勝 15秒3	梅木 彩羽 (塚脇小) 予選 16秒4 決勝 16秒7	神田 健智 (北山田小) 決勝 14秒8	穴井 芽衣 (森中央小) 予選 15秒0☆ 決勝 14秒7☆	藤元 大志 (森中央小) 予選 14秒6 決勝 14秒7	池部 星空 (塚脇小) 予選 15秒3 決勝 15秒4
走り幅跳び			原田 拓弥 (森中央小) 3m73	穴井 芽衣 (森中央小) 3m32	用松 仁 (北山田小) 3m67	瀧石 颯春 (八幡小) 3m20
走り高跳び					中嶋 愛佳 (北山田小) 1m05	
ソフトボール 投げ	足立 陸 (森中央小) 38m40	麻生 千聖 (塚脇小) 17m30			平田 玲翔 (森中央小) 40m15	
1000m走	佐藤 秀一 (塚脇小) 3分41秒0	井 麗葉 (森中央小) 4分28秒5	穴本 洋雅 (北山田小) 3分36秒3	寶珠 咲羽 (塚脇小) 3分50秒5	帆足 侑真 (塚脇小) 3分30秒9	衛藤 明花 (塚脇小) 3分48秒6
400m リレー	(塚脇小) 安部 良祐 渡辺 侑真 佐藤 秀一 中 拓海 1分6秒7	(森中央小) 井 麗葉 衛藤 志萌佳 吉武 瑠南 後藤 夕貴 1分10秒1	(森中央小) 小野 永翔 平田 玲翔 大垣 純之助 原田 拓弥 1分1秒5☆	(森中央小) 野川 瑛理華 穴井 芽衣 河野 このみ 荒木 莉子 1分2秒8☆	(塚脇小B) 溝口 虎汰郎 井上 大騎 太田 一路 原 洸樹 1分0秒1	(森中央小) 河野 とうこ 穴井 遥奈 浅田 早紀 小畑 ちか 1分2秒4

※100m走については、予選タイムの方が決勝タイムより早い場合、両方のタイムを記載しています。

玖珠郡中学校駅伝競走大会

10月10日、郡中学校駅伝競走大会が玖珠川河川敷で開催されました。くす星翔中とこのえ緑陽中の2校となった今大会には、男子8チーム、女子7チームが参加。男子の部、女子の部ともにくす星翔中学校Aチームが優勝しました。

大会成績

	男子の部	女子の部
1位	くす星翔中A	くす星翔中A
2位	このえ緑陽中	このえ緑陽中



森中央小で不審者対応避難訓練

11月11日、森中央小学校で、不審者対応避難訓練がありました。今回の訓練では、玖珠警察署の署員が不審者に扮して校内へ侵入し、教職員による不審者への対応や児童の避難方法を実践的に学びました。また、不審者に出会ったときの注意として「いかのおすし」を全校生徒で確認しました。

- 「いか」…知らない人について「いか」ない
- 「の」……知らない人の車に「の」らない
- 「お」……「助けて！」と「お」おごえでさけぶ
- 「す」……こわいことがあったら「す」ぐにげる
- 「し」……保護者や先生に「し」らせる



玖珠町巡回音楽会 揚琴（ヤンチン）コンサート

10月23日から29日まで（午前・午後の1日2回公演、合計9回公演）、町内の小中学校、玖珠美山高等学校において玖珠町巡回音楽会が開催されました。

この取り組みは、音楽・演劇・伝統芸能などの一流の芸術を子どもたちに直接触れてもらうため芸術鑑賞教育として毎年実施しており、今年度で39年目を迎えました。

今回は揚琴（ヤンチン）奏者のグォ・ミンさんを迎えて行われました。揚琴とは、金属の弦を竹製のバチで叩いて演奏する中国の民族楽器です。

小学校、高校は例年通り各学校を会場にコンサートを実施しました。開校初年度となるくす星翔中学校のコンサートは、くすまちメルサンホールで行われました。



(写真上) 音楽会終了時、くす星翔中学校生徒会長の梶原友唯さんからお礼のあいさつ。

(写真下) 小田小学校は、ランチルームを会場に。身近なコンサートになりました。

(写真右) 森中央小学校では、全校児童と一緒に「パプリカ」の共演。

第32回 玖珠町美術展覧会

1月15日から17日の3日間、くすまちメルサンホールで「第32回玖珠町美術展覧会」が開催され、多くの観覧者が数々の力作・秀作を堪能していました。絵画・書・工芸・写真の4部門に136点が出品され、今回から「書」の部に小学生以下を対象とした「半紙」による出品を可能とし53点の出品がありました。

受賞者一覧 (敬称略)

玖珠町長賞

部門	区分	氏名
絵画	一般	宝珠 光雲
書	一般	財津 裕子
書	学生	田坂 瑠奈 (玖珠美山高校3年)
写真	一般	日隈 聡
写真	学生	高井良 聡一郎
工芸	一般	梶原 千秋

実行委員会委員長賞

部門	区分	氏名
絵画	会員	和田 二郎
絵画	一般	谷瀬 ムキ工
書	一般	佐々木 多恵子
書	学生	衛藤 明花 (塚脇小学校6年)
写真	一般	梅木 千代子
写真	一般	吉村 九州男
工芸	一般	衛藤 俊弘

玖珠町教育長賞

部門	区分	氏名
絵画	会員	麻生 邦子
書半	学生	穴井 遥奈 (森中央小学校6年)
書	学生	衛藤 陽花 (くす星翔中学校3年)
写真	一般	秋好 義雄
写真	一般	浅田 絹代
工芸	一般	中島 和枝

玖珠町議会議長賞

部門	区分	氏名
絵画	会員	小幡 憲一
書半	学生	菅家 心優 (森中央小学校6年)
写真	一般	櫻井 好子
工芸	一般	安部 りつよ

県美術協会部会長賞

部門	区分	氏名
写真	会員	高倉 国寿

玖珠町美術協会特別賞

部門	区分	氏名
絵画	会員	得重 幸弘
絵画	会員	矢野 正治
書	会員	森 智恵
書	会員	石井 久美子
写真	会員	大久保 豊子
写真	会員	高井良 剛
工芸	会員	秦 時雄
工芸	会員	櫻井 好子

報道機関等各賞

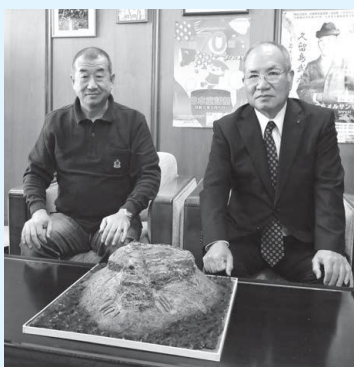
部門	区分	氏名	賞
絵画	一般	森 真美子	OAB賞
写真	一般	頓宮 宗正	西日本新聞社賞
書半	学生	穴井 亮成 (森中央小学校3年)	大分合同新聞社賞
工芸	会員	秦 伸一	OBS賞
書半	学生	松岡 実 (東飯田小学校1年)	TOS賞

優秀賞

部門	区分	氏名
絵画	会員	畑本 しず子
絵画	会員	衛藤 浩
絵画	一般	松岡 一夫
絵画	一般	山田 義江
絵画	一般	穴井 由美
絵画	一般	稲田 重信
絵画	一般	梅木 憲三郎
絵画	学生	下園 春香 (竹田南高校3年)
書半	学生	菅家 希心 (森中央小学校1年)
書半	学生	吉武 蓮 (森中央小学校1年)
書半	学生	浅田 真暖 (森中央小学校3年)
書半	学生	穴井 こはる (森中央小学校3年)
書半	学生	新川 太晴 (塚脇小学校3年)

部門	区分	氏名
書半	学生	田中 冠舟 (塚脇小学校3年)
書半	学生	後藤 心春 (塚脇小学校4年)
書半	学生	佐藤 愛香 (森中央小学校4年)
書半	学生	長野 心音 (東飯田小学校4年)
書半	学生	松岡 咲友 (東飯田小学校4年)
書半	学生	藤枝 ちえり (森中央小学校5年)
書半	学生	秋好 カンナ (塚脇小学校5年)
書半	学生	吉武 飛陽 (森中央小学校5年)
書半	学生	佐藤 至恩 (塚脇小学校5年)
書半	学生	江藤 小春 (塚脇小学校6年)
書半	学生	進 凧紗 (塚脇小学校6年)
書半	学生	松井 咲良 (塚脇小学校6年)
書半	学生	井上 大騎 (塚脇小学校6年)

部門	区分	氏名
書半	学生	浅田 早紀 (森中央小学校6年)
書半	学生	穴井 汐莉 (森中央小学校6年)
書半	学生	小野 結愛 (塚脇小学校6年)
書半	学生	佐藤 悠理 (森中央小学校6年)
書半	学生	吉岡 杏椰 (塚脇小学校6年)
書	学生	麻生 乃垂 (くす星翔中学校2年)
写真	会員	秋吉 信隆
写真	会員	衛藤 浩
写真	会員	滝石 俊昭
写真	会員	高倉 英士
写真	一般	峰 妙子
工芸	一般	梅野 裕子
工芸	一般	帆足 明美



佐藤広光さん(佐藤模型工房)から、角牟礼城跡の模型を寄贈していただきました。いただいた模型は、豊後森藩資料館の「続日本100名城紹介コーナー」に展示しています。

角牟礼城跡の模型を寄贈していただきました

第15回 「おおいた教育の日」 推進大会を玖珠町で開催

「地域に学び 地域とともに 次代を翔ける」をテーマに、11月1日くすまちメルサンホールで第15回「おおいた教育の日」推進大会が開催されました。

大会には県内の教育関係者・PTAなど約700人が参加。エッセーの表彰に続き、実践発表および学習成果発表として、玖珠美山高等学校と、童話の里ファンタジーミュージカルスタジオがそれぞれの取り組みを発表しました。また、久留島武彦記念館の金成妍館長による記念講演「無限の可能性はすぐそこに」も行われました。

令和元年度 地域文化功労者表彰

永年にわたり、大分県文化財保護指導員や玖珠町文化財調査員を務め、地域文化の振興に貢献したとして、秋吉信隆さん（戸畑・内河野）が表彰されました。

秋吉さんは、玖珠町文化財調査員を現在まで12期23年（うち会長3期6年）務められ、特に名勝耶馬溪の指導等を行っています。また、平成13年に刊行された玖珠町史の編纂委員も務められました。



童話の里ファンタジーミュージカル「トラの子ウーちゃん」での一幕。



退任あいさつ

「去る12月21日の任期をもって玖珠町教育長を退任させていただきます。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律による教育委員会制度で一期四年間、新教育委員会制度による一期三年間、併せて二期七年間、皆様方のご支援で充実した教育行政を推進することができました。本当にありがとうございました。

この間、七中学校を統合し「玖珠町立くす星翔中学校」を開校し、並びに互いの違いを認め合い、助け合い共に伸びようとする気持ちや生きる力を育むなど心の教育の拠点として久留島武彦記念館も開館することができました。

教育行政の課題は長年にわたり低迷していた学力であります。が、前教育長の本田昌巳氏の志を引き継ぎ、本年度「第四次学力向上推進計画」を策定し、学校における意識改革や指導方法の改善、家庭における子どものしつけや正しい生活習慣などの取り組みにより家庭教育力が高まるとともに、コミュニティスクールの導入により保護者や地域住民の願いが学校経営に生かされ地域教育力も高まり、地域と共

にある学校づくりが進み、どこかの学校に行っても子どもたちの元気で明るいあいさつは大変気持ちのいいものです。

このような取組みの中で、全国学力・学習状況調査等や体力・運動能力調査においても一定の成果を得ることができるようになりました。これも一重に議員各位、そして教職員をはじめ町民の皆様方の温かいご理解とご支援・ご協力のおかげだと思います。心より厚くお礼申し上げます。退任のあいさつといたします。

前教育長 秋吉徹成

教育委員の 異動について

令和元年12月21日で任期満了を迎えた、秋吉徹成さんが教育長を退任しました。当面の執行体制は次のとおりです。

玖珠町教育委員会

教育長	空	席
職務代理者	藤川 裕美	
委員	秦 亜紀	
委員	日隈 敏子	
委員	松山 和也	

佐藤俊一郎さん 「瑞宝双光章」受章



受章した 佐藤 俊一郎さん

森中央小学校校長を最後に退職された佐藤俊一郎さん（帆足・西3）が、秋の叙勲において教育功労により「瑞宝双光章」を受章しました。

佐藤さんは、約38年間教職員として玖珠郡の小学校教育及び青少年の健全育成にご尽力されました。定年退職後も、町社会教育指導員、地域「協育力」向上支援事業の「協育」コーディネーター、学びの教室「寺子屋」の指導者、教育相談センターわかくさの広場相談員など様々な教育活動に携わり、社会教育の振興と地域教育力の向上に貢献されました。
受章おめでとうございます。

くるしま たけひこ 第8回 久留島武彦顕彰 全国語りべ大会出場者募集

口演童話家・久留島武彦生誕の地“くすまち”でお話を語ってみませんか？



日本のアンデルセンと称えられた
口演童話家 久留島武彦

お話を語って歩くことに生涯をついやした久留島武彦生誕の地“くすまち”で、童話・民話（創作も可）の一人語りを行う出場者を募集します。

応募期間…令和2年2月1日～3月31日

募集内容…童話および民話（創作も可）の一人語り

出場人数…小学生の部：7名／一般の部：7名

■出場方法…所定の出場申込書とあわせて、事前審査用に録音したもの（カセットテープ、CDなど）を添えて、申し込みを行ってください。

■応募先…〒879-4405 玖珠町大字岩室24番地の1（玖珠町教育委員会 社会教育課内）

「久留島武彦顕彰 全国語りべ大会」実行委員会事務局

TEL0973-72-7151 FAX0973-73-9132

e-mail syakaik@town.kusu.oita.jp

応募の詳細は、ホームページでもご覧になれます。
ホームページ <https://www.town.kusu.oita.jp>

第8回 久留島武彦顕彰 全国語りべ大会

令和2年8月2日(日) 開催予定

開催場所：くすまちメルサンホール

《プログラム》

- ①久留島武彦顕彰式
- ②語りべ大会